

取扱説明書

簡易取り付け型

保管用



yamada

白熱灯シーリング

(天井付け専用型)

ご使用になられる前に必ずお読みください。

この取扱説明書には取り付け方や電球の交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

- お客様へ この器具の取り付け工事は必ず電気工事店(有資格者)にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
- 工事店様へ 工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

仕様

品番	適合電球
LW-3012	E26 ボール電球G70(ホワイト) 60W以下×3
LW-3013	E26 ボール電球G70(ホワイト) 60W以下×4
LW-3014	E26 ボール電球G70(ホワイト) 60W以下×6
LW-3015	E26 ボール電球G70(ホワイト) 60W以下×8

この取扱説明書のマークについて

- ⚠ 警告: 説明書の中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
- ⚠ 注意: 説明書の中の「注意」は、物損及び傷害事故の原因となる危険を示します。
- ❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
- 🚫 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け・取り扱い上の注意

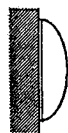
すぐ取り付けられます

配線器具の取付工事が必要です



⚠ 警告

- ❗ 破損したりガタついている配線器具には取り付けしないでください。
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。
- ❗ 樹脂製ボックスカバーには取り付けしないでください。
★器具の落下事故の原因となります。
- ❗ 付属の引掛けシーリングボディの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工が必要です。
電気店または工事店に依頼してください。
★一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ❗ 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。
- ❗ 次のような場所には取り付けしないでください。★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損や「けが」の原因となります。



壁面



傾斜した場所



不安定な場所



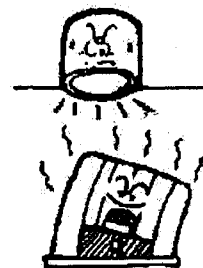
ケースウエイにセットされている配線器具



- ❗ 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。
- ❗ 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠ 注意

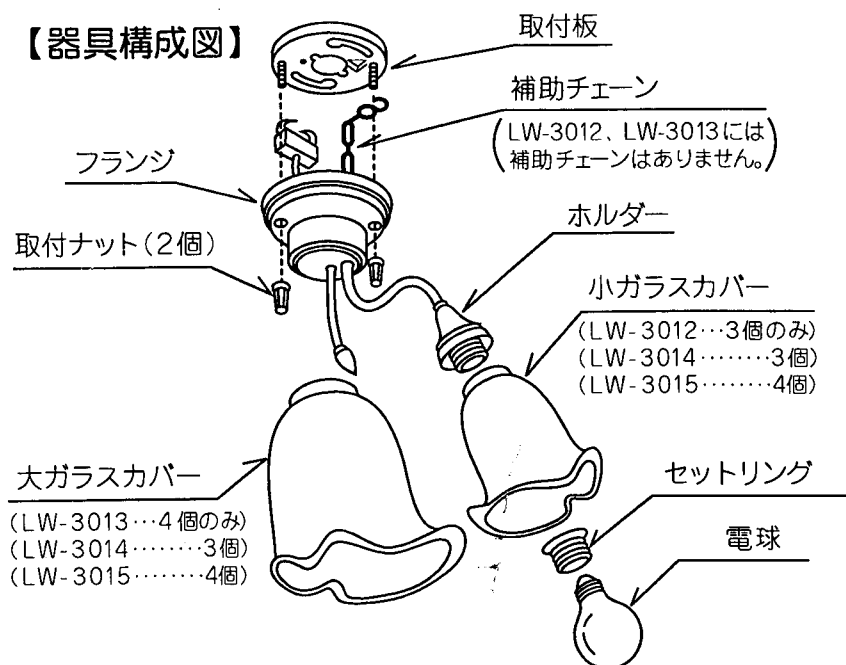
- ❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
- ❗ 温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。
- ❗ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。
- ❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。
- ❗ ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないでください。
★カバーの破損、落下の原因となります。



各部の名称

・説明図は、一部を省略抽象化した図です。
不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。

【器具構成図】



【付属品】

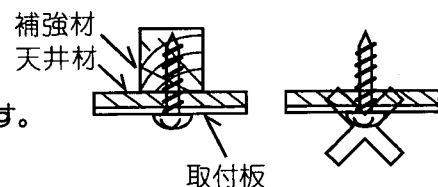
- ・角型引掛けシーリングボディー.....1個
- ・木ネジ (器具取付用).....2本
- ・木ネジ (引掛シーリングボディー用)・・2本
- ・ローゼット用ネジ.....2本
- ・ボール電球φ70 (ホワイト) 60W
(LW-3012・・3個)(LW-3013・・4個)
(LW-3014・・6個)(LW-3015・・8個)
- ・取扱説明書 (本書).....1枚

取り付け場所の確認

⚠ 警告

取付板は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。

補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。



⚠ 注意

建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがあります。
そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて
取り付けてください。

取り付け方

⚠ 注意

❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警告

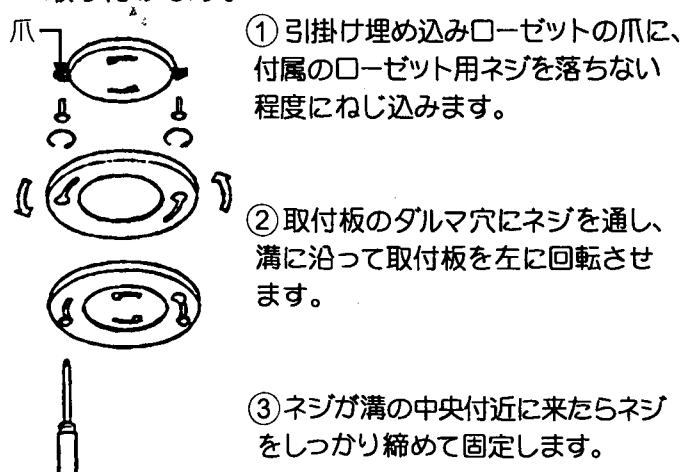
器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。

★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

1. 器具本体のセット

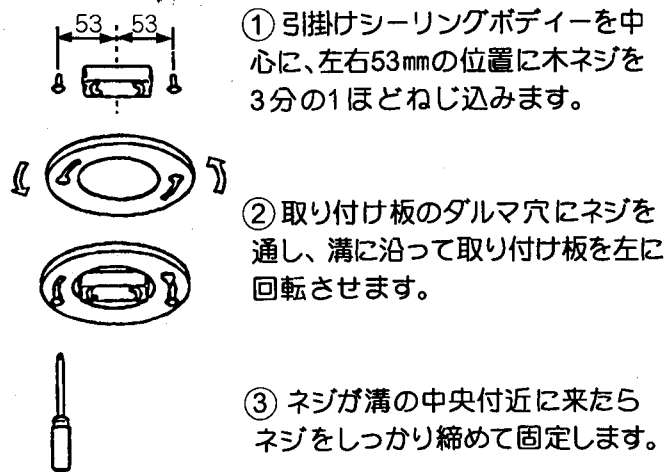
A: 引掛け埋め込みローゼットが天井に付いている場合

- ・引掛け埋め込みローゼットの爪を利用して取り付けます。

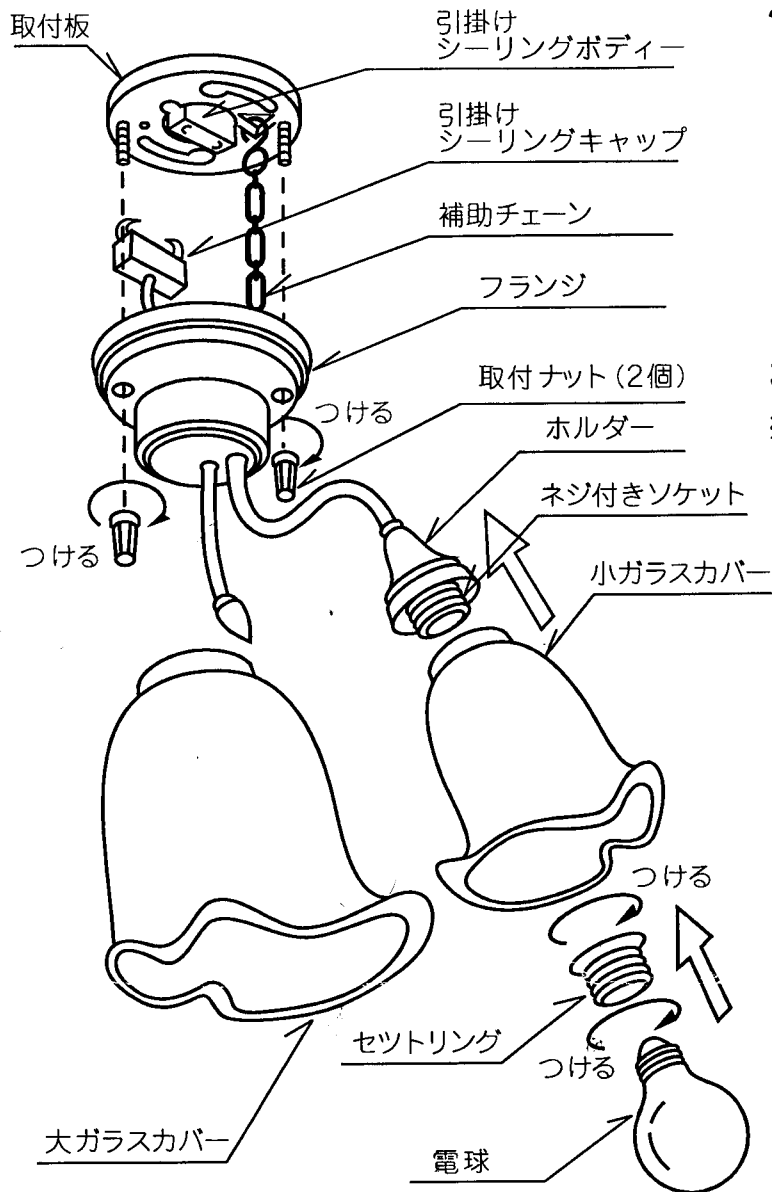


B: 角 (丸) 型の引掛けシーリングボディーが天井に付いている場合

- ・付属の座付き木ネジを利用して取り付けます。



【器具を持つときはアームを持たないでください。】



2. 本体の取り付け

1. 補助チェーンを取付板のフックに引掛けます。
(必ず行ってください。)
(LW-3012、LW-3013 には補助チェーンはありません。)
2. 引掛けシーリングボディーに引掛けシーリングキャップを差し込み、ひねってください。
3. 取付板にフランジをかぶせ、取付ナット(2個)で締め付け確実に固定してください。

3. カバーの取り付け

※LW-3014、LW-3015 にはガラスカバーが2種入っていますので、下図の「ガラスカバー取り付け位置図」を参照してカバーをセットしてください。

1. ホルダーにカバーを差し込みます。
2. セットリングで締め付け固定します。

△ 注意

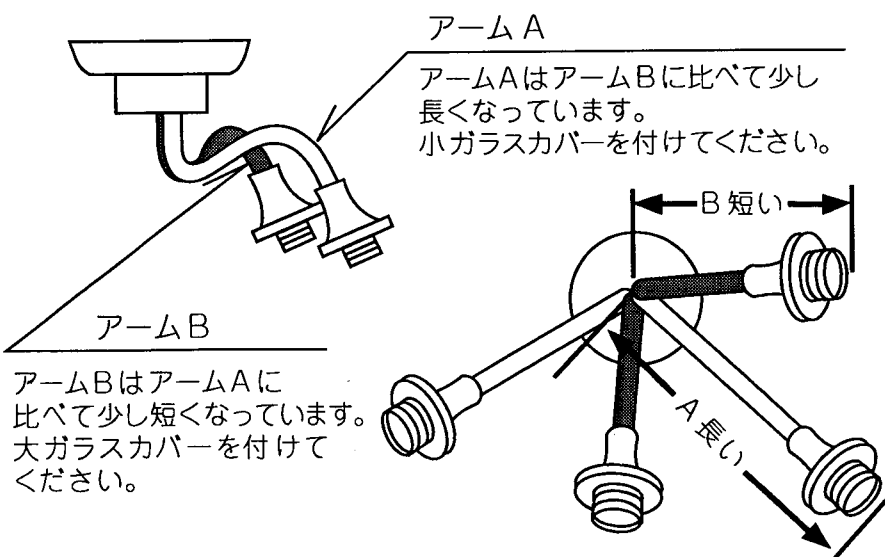
セットリングは、必要以上に締め込まないでください。
ガラスカバーが割れる恐れがあります。

4. 電球をセットします。

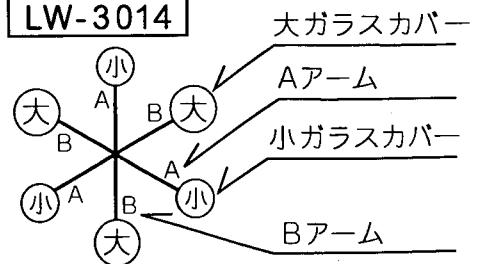
△ 注意

電球は乱暴に取り扱わないでください。
★電球割れ等の事故の原因となります。

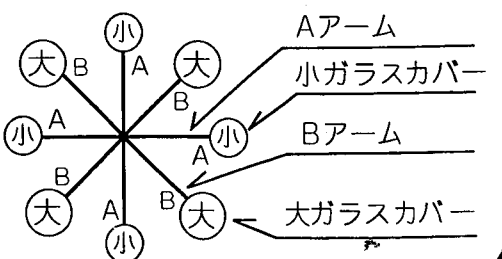
ガラスカバー取り付け位置図



LW-3014



LW-3615



スイッチ操作

壁スイッチにて「ON-OFF」操作を行います。

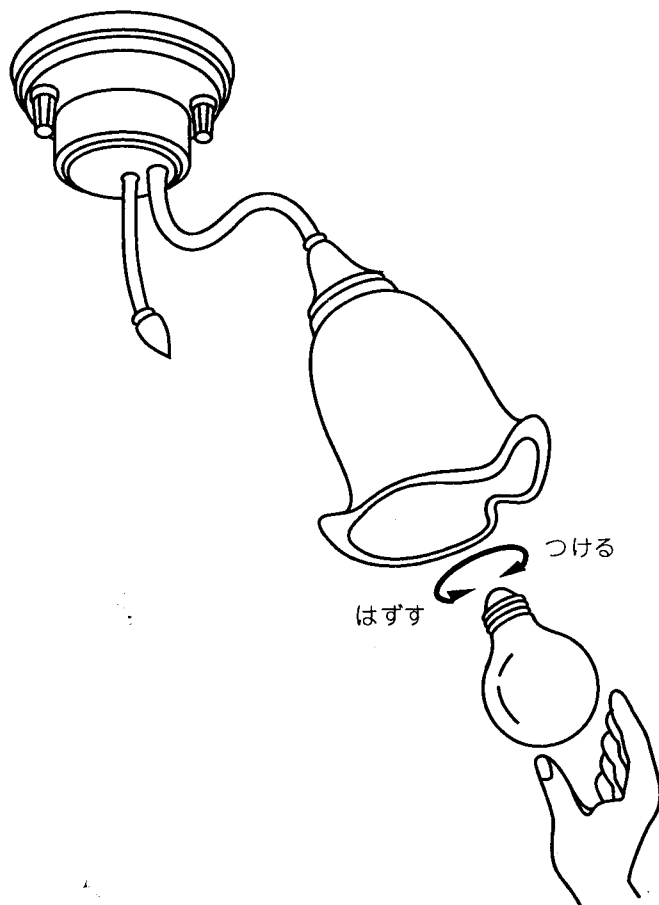
お手入れについて ⚠ 注意 ⚠ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠ 注意

- ❗ ●電球の交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。
- 🚫 ●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。 ★感電事故の原因となります。
- 🚫 ●電球は乱暴に扱わないでください。 ★電球が割れて「けが」をする恐れがあります。
●適合電球以外の電球は使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しい電球をご使用ください。
★不適合な電球を使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆電球の交換



⚠ 注意

- 電球交換時、ぬれた手でさわらないでください。
感電の恐れがあります。

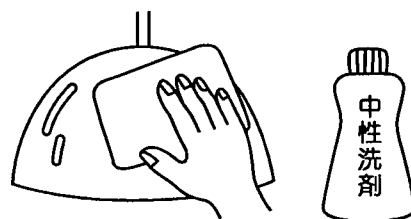
1. スwitchを切ります。
2. 片手でカバーを押さえながら、カバーの下から、手を差し入れて電球交換を行います。

⚠ 注意

- 電球の交換時、カバーにガタつきがあった場合は締付リングを締め付け、固定してください。
- カバー・電球の着脱は両手で静かに扱い、取り付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取り付けが不完全な場合、落下による「けが」物損の原因となります。

◆お手入れのしかた

- ① スwitchを切ります。
- ② 柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを抜き取ります。
- ③ 汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
- ④ 最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明営業窓口にご相談ください。